TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまの知恵　神に召されたままの状態にとどまる
コリントの信徒への手紙一 7:1-24

2025年3月15日 & 16日
余沢　武 牧師

I. はじめに

こんにちは。まず初めにお伝えしますが、TBCの教会員に投資をしないかと誘う人がいるそうです。怪しい話のようなので、注意してください。気に懸ることがある人は、教会の事務所か牧師に連絡してください。

コリントの信徒への手紙一では、コリントの教会の一部の人たちが性的不道徳を行っていたと学びました。パウロは彼らを強く非難すると共に、彼らに結婚生活にとどまり夫婦としての義務を果たすように諭しました。今日は、私たちの現在置かれているところから、いかにして神に仕えていくかを見てみましょう。祈りましょう。

神に召されたままの状態にとどまる

(1)割礼の有無

1コリント7章17節を読みましょう。**「おのおの主から分け与えられた分に応じ、それぞれ神に召されたときのままの状態で歩みなさい。これは、すべての教会で私が命じていることです。」**

パウロによれば、私たちがクリスチャンにとして召されたとき、私たちは「神に召されたときのままの状態」にとどまっているべきです。罪深い状態でなければ、私たちの置かれている状況を変える必要はありません。

子どもは成長するにつれて、さまざまな興味の段階を経ます。私の娘が小学生の頃、一時期はどこにいてもたった一つの事しか頭にありませんでした。それは趣味の編み物をすることでした。

平日は家で編み物をしていました。休みの日に公園に連れて行くと、そこで編み物をしていました。東京ドームへ巨人対阪神の試合を観に連れて行ったときも、試合中ずっと彼女は編み物をしていました。きれいなマフラーか何かを作っていたのです。

クリスチャンになったときは、こうあるべきです。如何なる状況にあっても、私たちはクリスチャン生活を生きること、私たちの内にイエスの人格を編み出し、形成することだけに集中するのです。だから、私たちの状況や立場を変える必要は全くありません。

18節を読みます。「割礼を受けている者が召されたのなら、その痕を無くそうとしてはいけません。割礼を受けていない者が召されたのなら、割礼を受けようとしてはいけません。」

「割礼を受けている者」つまり「ユダヤ人」であっても「割礼を元に戻す」手術を受ける必要はありません。また「割礼を受けていない者」つまり「ユダヤ人以外の人」は「割礼」を受けてユダヤ人になるべきではないのです。

19-20節を読みます。「割礼の有無は問題ではなく、大切なのは神の戒めを守ることです。おのおの召されたときの状態にとどまっていなさい。」

パウロは、割礼の有無は問題ではないと言っています。
「割礼を受けたユダヤ人」は「アブラハムの子孫」で、彼らは旧約聖書にある律法をすべて守れば神の民となるはずでした。しかし彼らは守ることができなかった。神から死刑を宣告されるはずでした。しかし、神が来られ、そして彼らの死刑を彼らのために受けられたのです。イエスが来られて亡くなった理由です。

もしもユダヤ人が自分の罪を認め、イエスの十字架を自分たちへの罰として受け入れ、イエスに赦しと助けを求めていたら、彼らは赦されていたでしょう。「聖霊」はユダヤ人たちが神に従い「イエスの性質」を帯びて「神の民」へと変わっていくことを助けるでしょう。

「割礼を受けていない者」「ユダヤ人以外」「私たち」も同じです。私たちもまた神の律法に従わず、神から死の罰を受けるに値します。しかしイエスは私たちの死刑をも受けてくださったのです。

もし私たちが自分の罪を認め、イエスの十字架を自分たちへの罰として受け入れ、イエスに赦しと助けを求めるなら、私たちも赦されるでしょう。「聖霊」は私たちが神に従い「イエスの性質」を帯びて「神の民」へと変わっていくことを助けてくれるでしょう。これが神さまの知恵であり、福音です。

今では割礼の有無は無意味です。パウロは「神の戒めを守ることが大切だ」と言っています。私たちの外見は無意味です。内面にあるものが大切なのです。

自分たちを敬けんなユダヤ人のように見えるためのあらゆる事…割礼を受け、ユダヤ人の慣習をひとつ残らず守る…ということが出来ます。
あるいは、敬けんなクリスチャンに見えるためのあらゆる事…良い服を着る、愛情深く話す、親切な行いをする、心を込めて奉仕する、誠実に献金をする、綺麗な声で歌う、力強く教える…ということが出来ます。

それでも謙虚に自分の罪を認め、イエスの十字架を罰として受け入れ、イエスに赦しと助けを求める、ということが無ければ、私たちは心から神の御言葉に従うことができないし、イエスの純粋で謙虚で無私の愛を受け入れ、そして真の神の民へと変わることはできないでしょう。

使徒言行録の第 5 章には、アナニアとサフィラの物語が書かれています。二人は土地を売り、手に入れたお金の多くを教会に寄付しました。おそらくすべての弟子たちよりも多く寄付をしたのでしょう。でも、彼らは非難されています。なぜでしょうか。嘘をついて、人に良い印象を与えるために全てを捧げたと言ったからです。

それでも彼らはとても寛大で、立派な人のように思えます。全額ではないにしろ、かなりの額です。彼らは称賛されるべきではないのでしょうか？ 内面に極めて重大な問題がありました。彼らは自分の罪に気づかず、赦しが必要で、変わるために助けを必要としていたのです。彼らは重要な「一つのこと」を見逃していました。

私たちは良い教師、歌手、音楽家、奉仕者、施し手になり、全ての正しい事を行ったり言ったりすることができます。でも自分の罪や、赦しや助けの必要性に気づかず、イエスの性質を編み出さなければ、私たちも重要な「一つのこと」を見逃してしまいます。

(2)奴隷対自由人

21-22 節を読みます。「召されたときに奴隷であっても、それを気にしてはいけません。自由の身になれるとしても、そのままでいなさい。主にあって召された奴隷は、主によって解放された者であり、同様に、召された自由人はキリストの奴隷だからです。」

パウロによれば、私たちは民族的な外見を変える必要はないし、クリスチャンとして社会的地位や仕事を変える必要もありません。神の思し召しは、私たちが救われたときに「働いていたその場所」で神に仕えることなのです。

今もしある人が奴隷で、そしてその人が自由になれるのならば、その人は自由になれるのです。もしもひどい仕事に就いていて、もっと良い仕事のオファーがあったら、それは受けられるのです。でも原則として、どのような仕事をしていたとしても、そこは今神が私たちに仕えることを望んでおられる場所です。なぜなら、誰のために働いているかに関わらず、私たちは今神に仕えているからです。
パウロはこう言っています。

奴隷はもう、地上の主人に仕えていません。彼はイエスによって解放されたのです。彼はイエスの性質を自分の内に編み出すことで、イエスに仕えているのです。彼はまだ地上の主人に従いますが、それはイエスが「あなたの主人に従いなさい」と言っているからです。自由人は、もう自由ではありません。彼は今イエスの奴隷だからです。今、イエスの性質を自分の内に編み出すことで、イエスに仕えています。
会社の経営者、従業員、教師、学生、また医師も同じです。彼らも皆、自分の中にイエスの性質を編み出し、絶えず自分の罪を認め、イエスの赦しを受け入れ、イエスの助けを求めることによって、イエスに仕えています。

23-24 節を読みます。「あなたがたは代価を払って買い取られたのです。人の奴隷となってはいけません。きょうだいたち、おのおの召されたときの状態で、神の前にとどまっていなさい。」

イエスが私たちを救うまでは、私たちは皆「人の奴隷」また「世の中のやり方の奴隷」でした。私たちが、会社経営者、従業員、教師、学生、医者、何であろうと、私たちは皆、神が望んでいることではなく、自分たちの望むことを望んでいました。
私たちは皆、神の恵みではなくお金に頼っていました。私たちは皆、神を喜ばせるためではなく、人々から尊敬されるために生きてきました。

パウロは、「そのような状態に戻ってはいけない」と言っています。「ふたたび、人の奴隷、あるいは世間の奴隷に戻ってはいけない。」絶えず自分の罪を認め、神の赦しを受け入れ、神の助けを求めましょう。そうすれば、神が望むことを「望」み、神の備えに「頼り」、神を「喜ばせるために生きる」ことによって、常に神に仕えることができます。

パウロは、「召されたときのままで、神の前にとどまっていなさい」と言っています。与えられた職務で、神のみに仕えなさい、ということです。

皆さんに質問です。イエスの二人の弟子のヤコブとパウロでは、どちらの方がより忠実だったでしょうか。

ヤコブは一番初めに亡くなった弟子で、ヘロデに殺されました。何の功績も残しませんでした。
パウロは福音を世界に広めた人で、は新約聖書の22冊のうち13冊を書きました。

どちらがより忠実だったでしょうか。考えてみましょう・・・
彼らは神が望むことを望んだのでしょうか、それとも自分たちの望むことを望んだのでしょうか？ どちらも神が望むことを望みました。
彼らは神に頼っていたのでしょうか、それともお金に頼っていたでしょうか？ 二人とも神に頼っていました。
彼らは神を喜ばせるために生きたのでしょうか、それとも人々から尊敬されるために生きたのでしょうか？ どちらも神を喜ばせるためだけに生きたのです。

どうして彼らはそんなことができたのでしょう？ 二人には福音がありました。二人とも自分の罪を認め、神の赦しを受け入れ、神の助けを求めました。パウロの功績によって、世間は彼を「偉大な使徒」と考えるかもしれませんが、神の目には、二人ともが忠実な僕でした。

事実、もしヤコブの目的が最も長生きした使徒になることだったとしたら、ミニストリーのために巨額の資産を使って、パウロよりも優れた成果を挙げることが出来たとしたら、彼はそれでも同じように神の忠実な僕だったでしょうか？ いいえ、彼はその時は「人の奴隷」、「世間の奴隷」になっていたでしょう。

タケシという名前の男性がいたとしましょう。彼は立派な教師、素晴らしい歌手、あるいは教会に最も多く寄付をしている人だとしましょう。それは彼が神の忠実な僕であることを意味するのでしょうか？ それは分かりません。非キリスト教徒でも、そういうことはあり得ます。私たちが問うべき問いは、次のようなものです。
彼は自分の望みよりも、神が望むことを望んでいるのでしょうか。
彼はお金よりも、神に頼っているのでしょうか。
彼は神を喜ばせるためだけに生きているのでしょうか。それとも人々から尊敬されるためでしょうか。

もし答えが「いいえ」ならば、彼は自分の罪に向き合い、十字架を受け入れて、神に赦しを請う必要があります。もし答えが「はい」ならば、たとえ彼がいやな教師、音痴の歌手、ひどい施し手であっても、神の目には忠実な僕です。たとえ世間の人たちがそう思わないとしても、です。

パウロは「人の奴隷になってはいけません」と言っています。あなたはどうですか？ あなたが会社の経営者、従業員、教師、学生、あるいは何であっても。彼は問うべきはこれだと言っています。

私たちの人生は「イエスの人格」を自分の内に編み出すことですか…？
自分の罪を認め、イエスの十字架を受け入れ、そして彼に助けを求めることによって、その結果…私たちは神が望むことを望みますか、それとも自分が望むことを望みますか？
私たちは神に頼っていますか、それともお金に頼っていますか？
私たちは神を喜ばせるために生きていますか、それとも人から尊敬されるためですか？

パウロは、自分のいるところにとどまりなさい、私たちの見た目の状態は何の意味も無い、と言っています。重要な事は、私たちが神を求め神によって変えられ「イエスの人格」を、私たちを通して示すことで、神に仕えているかどうかです。
もしそうでないなら、謙虚にイエスに助けを求めることで、実現することができます。今日そうしてください。

定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg1225jp

★クラス 210
スモールグループについて学ぼう
4月13日(日)1pm - 5pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: どなたでも

★クラス 301
私の賜物ってなんだろう？
4月19日(土)1:30 pm ～ 5:30 pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: クラス 201 まで修了した TBCメンバーの方

★クラス 101
教会員になるためのクラス
5月11日(日)1:00 pm ～ 5:00 pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: どなたでも

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語訳字幕作成（1名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．週末礼拝メッセージ翻訳（3名募集）
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

3．日本語訳レイアウト&印刷（女性 2 名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の操作ができる方。
英語のスキルは必要ありません。